

横須賀版 学校運営協議会

横須賀版学校運営協議会は、学校、保護者、地域住民が一体となり、共通の目標・ビジョンをもって、子どもたちを育む組織です。

また、学校と地域との協働活動を通して、地域コミュニティを醸成し、未来の地域づくりを担う子どもを育てます。

横須賀版の特色Ⅰ 機能の簡潔・明確化

『横須賀版・学校運営協議会』の機能は2つです。

① 横須賀の目指す教育の姿や教育目標、ビジョンを共有する

② ①の実現に向けた取組・支援について協議する

機能を明確かつシンプルにすることで実効性を高めます。

横須賀版の特色Ⅱ 持続可能な体制の構築

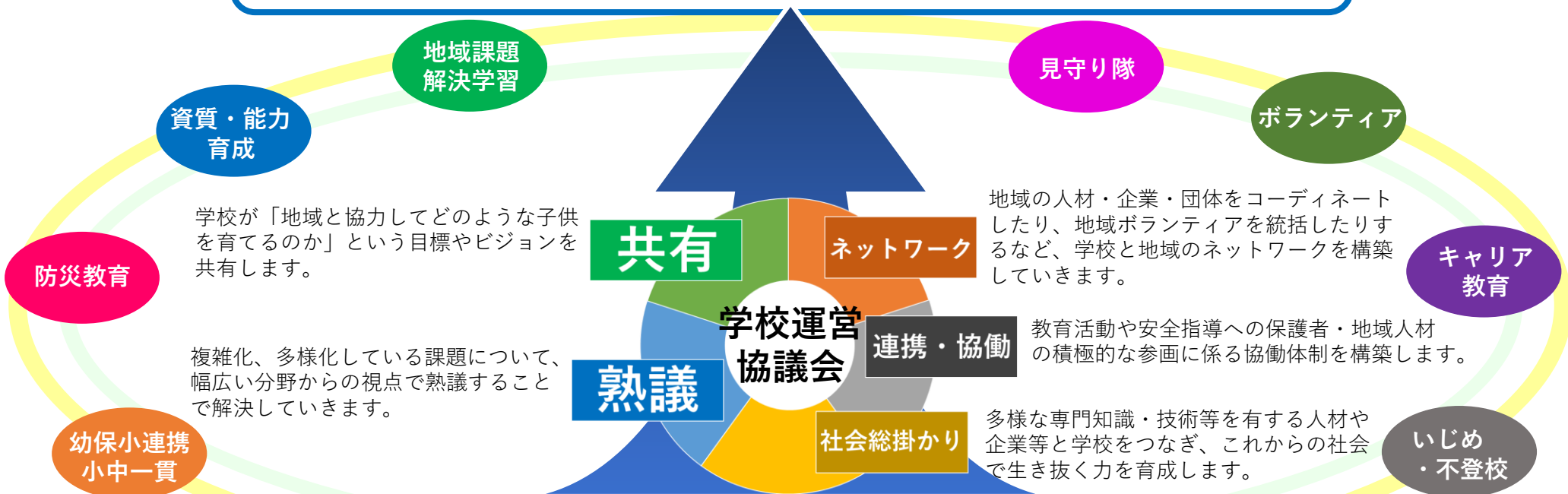
学校は地域の中に存在し続けます。学校運営協議会が学校と地域住民や保護者とのつながりを作り、地域の核となる人材を軸に運営・継承することで、持続可能な学校運営協議会を目指します。

横須賀版の特色Ⅲ 学校運営協議会本部の設置

各学校に設置された学校運営協議会を統括する本部を教育委員会に置きます。本部が学校運営協議会に係る研修、情報発信、運営上の課題についての指導・助言等を継続的に行い、各学校をサポートします。

学校が地域の中の学校であり続けること

～地域と共に創る学校 地域に愛される学校 地域を愛する子どもを育む学校～



横須賀市では、学校が、地域の中の学校であり続けるために、持続可能な「横須賀版・学校運営協議会」を令和4年度からスタートさせています。